



2003年(平成15年)12月2日

関係者各位

大和インベスター・リレーションズ株式会社  
〒104-0028 東京都中央区八重洲 2-8-1  
Tel 03-3243-5000(代表) Fax 03-3271-0267



### 「2003年インターネットIR・ベスト企業賞」に8社

(株)サイバード、ミネベア(株)、(株)東芝、オムロン(株)、  
アンリツ(株)、日本電信電話(株)、(株)エヌ・ティ・ティ・ドコモ、  
東京ガス(株)の8社が選定される(証券コード番号順)。



### 「2003年インターネットIR・ベスト・エフォート企業賞」に2社

日揮(株)、オムロン(株)の2社が選定される。

本年も、インターネットを活用した個人投資家の株式売買が引き続き増加し、今年度上期(本年4月～9月)の個人の株式売買代金に占めるネット取引の比率は71%(東京・大阪・名古屋の3市場、ジャスダック市場、日本証券業協会調べ)に達しました。昨年度下期(平成14年10月～平成15年3月)の55%に比べ16%も伸びました。個人投資家だけではなく、機関投資家やアナリスト、新聞や放送などメディアにとっても、ブロードバンド接続環境の急激な普及も手伝って、企業のIRサイトに対する注目度は高まるばかりです。自社のホームページをいかに使って情報発信を行うか。IRの現場では、実に大きな評価ポイントです。今日では、メディアを含め、誰もが企業の投資情報をホームページに求める時代です。日本IR協議会の『IR活動の実態調査』(03年6月)に回答した上場企業1196社のうち約83%がIRサイトを用意していると答えています。

大和証券グループのIR(投資家向け広報)コンサルティング会社である大和インベスター・リレーションズ株式会社(東京・中央区、社長・宮田長吉)は「2003年インターネットIR・ベスト企業賞」に、次の8社を選定いたしました。この「インターネットIR・ベスト企業賞」は2000年が第1回、今回で4回目です。

株式会社サイバード(4823)、ミネベア株式会社(6479)、株式会社東芝(6502)、 オムロン株式会社(6645)、アンリツ株式会社(6754)、日本電信電話株式会社(9432)、 株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ(9437)、東京ガス株式会社(9531) ※証券コード順
--

ミネベア(株)、日本電信電話(株)の2社は4年連続、(株)東芝は3年連続、(株)サイバードは2年連続のベスト企業賞に選定されました。今回、オムロン(株)、アンリツ(株)、(株)エヌ・ティ・ティ・ドコモの3社が新たに選定されました。東京ガス(株)は2年ぶり通算3度目の受賞でした。

**大和インベスター・リレーションズ**

Daiwa Investor Relations

また、この1年間で、最もコンテンツが向上した「IR サイト」を対象に、「2003年インターネットIR・ベスト・エフォート企業賞」を次の2社に選定いたしました。

日揮株式会社 (1963)、オムロン株式会社 (6645) ※証券コード順
---------------------------------------

さらに、「2003年インターネットIR・エフォート企業賞」として、次の4社が選定されました。

日本板硝子株式会社 (5202)、三洋電機株式会社 (6764)、川崎重工業株式会社 (7012)、 コナミ株式会社 (9766) ※証券コード順
--

「インターネットIR・ベスト企業賞」は、優秀なインターネットIRサイト企業を顕彰し、IR関係者・投資家の拠る指標をめざすもので、今回で第4回目です。12月2日(火)日本インベスター・リレーションズ協議会などの主催により、東京プリンスホテルで開催される第6回東京IR大会の会場「大和IRブース」で、詳細を発表・掲示いたします。

■ベスト企業賞の選定過程は次の通りです。

- ① 平成15年10月6日～11月11日の期間にわたり、主な上場公開企業844社のホームページに記載されている「IR(投資家向け広報)」サイトをレビューした。
- ② 各IRサイトを弊社の選考コンテンツ評価に基づいて採点した。  
(100点満点。大枠の採点表は別表1参照)
  - ・ 採点評価の項目と配点は、IRサイトのコンテンツの充実を踏まえ、今回、新たに用意した。
  - ・ 具体的には、すでに達成度の高い項目の配点を抑えた。
  - ・ さらに、個人株主・投資家による双方向コミュニケーションに対するニーズの高さを踏まえた配点とした。
- ③ 評価は昨年に引き続き厳しく行い、平均点では、昨年(29.51点)を下回る28.60点という結果となった。
- ④ 今回のベスト企業賞は、i)日本語サイトの評価で70点を上回り、ii)英語サイトでも一定の水準(40点)を満たして、米国のトップ企業に比肩するコンテンツを示した前掲日本企業8社を、「2003年インターネットIR・ベスト企業賞」として選定した。

尚、インターネットIRベスト・エフォート企業賞の選定過程は以下のとおりです。

- ① 全対象企業844社中、昨年のサイト評価と比較のできる668社を対象に、スコアが35点以上増加し、評価点が40点を上回った企業を対象とする。選定した2社がこれに該当します。
- ② また、30点以上スコアが向上し、評価点が40点を上回る企業をエフォート企業賞として4社選定した。

[別表 1]

コンテンツ評価採点表 (100 点満点)

	2003 年	2002 年
トップページ、更新記録、サイトマップ	8 点	7 点
トップからのメッセージ、IR の基本方針	8 点	8 点
株式・株価・社債情報・今後のIRの予定	10 点	12 点
財務データ	15 点	18 点
IRライブラリー	6 点	—
プレゼンテーション	28 点	28 点
免責条項	7 点	4 点
FAQ(よくある質問)	3 点	5 点
電子メールでの質問受付・回答	13 点	15 点
プリンタブル・フォーマット、文字サイズ	2 点	3 点
合計	100 点	100 点

[別表 2]

主な業種のベスト企業

業種	証券コード	会社名
水産・農林業	1332	日本水産
鉱業	1601	帝国石油
建設業	1963	日揮
食料品	2531	宝ホールディングス
繊維製品	3401	帝人
パルプ・紙	3893	日本ユニパックホールディング
化学	4010	三菱化学
医薬品	4519	中外製薬
石油・石炭製品	5007	コスモ石油
ゴム製品	5191	東海ゴム工業
ガラス・土石製品	5202	日本板硝子
鉄鋼	5411	ジェイ エフ イー ホールディングス
	5486	日立金属
非鉄金属	5711	三菱マテリアル
金属製品	5938	INAXトステム・ホールディングス
機械	6426	サミー
電気機器	6479	ミネベア
輸送用機器	7201	日産自動車
精密機器	7731	ニコン
その他製品	7951	ヤマハ
電気・ガス業	9531	東京ガス
陸運業	9005	東京急行電鉄
海運業	9104	商船三井
空運業	9205	日本航空システム
倉庫・運輸関連業	9301	三菱倉庫
情報・通信業	9432	日本電信電話
卸売業	7537	丸文
小売業	9983	ファーストリテイリング

銀行業	8345	岩手銀行
証券・商品先物取引業	8601	大和証券グループ本社
保険業	8755	損害保険ジャパン
その他金融業	8591	オリックス
不動産業	8879	東急リバブル
サービス業	2322	NEC フィールディング

(業種は東証 33 業種分類による)

[別表 3]

上位10業種

03年	02年	01年	00年	業種	平均得点 (100点満点)
1	3	3	3	保険業	46.25
2	2	4	4	電気・ガス業	45.28
3	1	7	9	空運業	43.50
4	9	23	5	その他金融業	34.05
5	8	11	17	精密機器	33.88
6	4	2	2	情報・通信業	33.65
7	16	28	-	水産・農林業	33.30
8	5	6	6	電気機器	33.26
9	11	5	7	海運業	33.23
10	16	33	31	鉱業	31.75

下位8業種

26	28	24	19	ガラス・土石製品	23.78
27	30	29	28	金属製品	23.14
28	24	27	29	建設業	23.01
29	21	9	14	非鉄金属	22.27
30	29	25	27	小売業	20.99
31	27	10	22	鉄鋼	20.73
32	32	31	26	ゴム製品	17.75
33	33	32	32	倉庫・運輸関連業	14.33

(業種は東証 33 業種分類による)

[ご参考①]

尚、米国ダウ工業株30種平均採用企業によるIRサイトの平均評価点は54.71点でした。日本語サイトで、この平均点を上回る日本企業は50社、昨年は28社でした。ベスト企業賞を受賞した8社を除く42社は次のとおりです。

日揮株式会社 (1963)、NECフィールディング株式会社 (2322)、宝ホールディングス株式会社 (2531)、\*帝人株式会社 (3401)、中外製薬株式会社 (4519)、\*ヤフー株式会社 (4689)、株式会社アルゴ21 (4692)、\*NECソフト株式会社 (4774)、\*株式会社スカイパーフェクト・コミュニケーションズ (4795)、サミー株式会社 (6426)、日本精工株式会社 (6471)、富士電機ホールディングス株式会社 (6504)、沖電気工業株式会社 (6703)、\*ソニー株式会社 (6758)、\*パイオニア株式会社 (6773)、日立マクセル株式会社 (6810)、船井電機株式会社 (6839)、日産自動車株式会社 (7201)、トヨタ自動車株式会社 (7203)、本田技研工業株式会社 (7267)、\*丸文株式会社 (7537)、\*キヤノン株式会社 (7751)、株式会社リコー (7752)、ヤマハ株式会社 (7951)、丸紅株式会社 (8002)、\*日本ユニシス株式会社 (8056)、\*株式会社三井住友フィナンシャルグループ (8316)、株式会社岩手銀行 (8345)、アイフル株式会社 (8515)、\*リコーリース株式会社 (8566)、\*アコム株式会社 (8572)、オリックス株式会社 (8591)、\*株式会社大和証券グループ本社 (8601)、野村ホールディングス株式会社 (8604)、株式会社損害保険ジャパン (8755)、太陽生命保険株式会社 (8796)、東急リバブル株式会社 (8879)、KDDI株式会社 (9433)、\*中国電力株式会社 (9504)、株式会社NTTデータ (9613)、\*株式会社カプコン (9697)、\*株式会社ファーストリテイリング (9983)

\*2年連続で米国ダウ工業株30種平均採用企業平均を上回る企業(16社)

[ご参考②]

[ベスト企業賞] ※証券コード順

2002年	
4774	NECソフト
4795	スカイパーフェクト・コミュニケーションズ
4823	サイバード
6479	ミネベア
6502	東芝
6758	ソニー
6773	パイオニア
8572	アコム
9432	日本電信電話

2001年	
4689	ヤフー
6479	ミネベア
6502	東芝
6758	ソニー
8307	UFJホールディングス
8318	三井住友銀行
9432	日本電信電話
9531	東京ガス

2000年	
6479	ミネベア
6501	日立製作所
6701	日本電気
6758	ソニー
8318	住友銀行
9432	日本電信電話
9531	東京ガス

〔ベスト・エフォート企業賞〕※証券コード順

2002年	
8572	アコム
4536	参天製薬

2001年	
4774	NECソフト
7201	日産自動車
9409	全国朝日放送

〔エフォート企業賞〕※証券コード順

2002年	
8056	日本ユニシス
8848	レオパレス21
8901	ダイナシティ

2001年	
2262	雪印乳業
4186	東京応化工業
8331	千葉銀行

大和IRは、資本市場に幅広い専門分野を持つ大和証券グループにあって、公開・未公開企業の投資家向け広報(IR)にすぐれたノウハウをもち、専門度の高いプロフェッショナル・サービスに実績を築き、コーポレート・ストーリーの構築からIR活動のアドバイザーまで、IRの幅広い活動を行っています。とりわけ、企業のインターネット・ホームページによるIR分野では、他社の追随を許さないコンサルタント・ビジネスで、多方面から高い評価を頂いております。

大和IRでは、インターネットIRや効果的な企業のディスクロージャー活動を今後とも支援してまいります。

<p>【お問合せ先】 業務推進部長 米山徹幸(よねやま てつゆき)  E-mail : tetsu.yoneyama@daiwair.co.jp  Tel 03-3243-2347 Fax 03-3271-0267</p>
---

以上

**大和インベスター・リレーションズ**

Daiwa Investor Relations